

【グループ小中一貫教育目標】

未来の創り手として、豊かに生き、社会で活躍できる子どもたち

視点1：学校教育目標を共有

『自己有用感』の醸成

視点1：学校教育目標を共有

視点1：学校教育目標を共有

【重点目標(主体性育成の視点)】

中田小：自分からチャレンジ
大里西小：夢中に取り組む子
大里中：自ら考え、行動する生徒

視点2：9年間の連続性・系統性の教育

柱となる取組

探究

【重点目標(協働性育成の視点)】

中田小：仲間とチャレンジ
大里西小：夢中に取り組む子
大里中：協働し、新たな価値を創り出す生徒

『主体性』の育成

『協働性』の育成

ICT活用PJ

PBL創造PJ

図書館活用PJ

児童生徒間交流PJ

授業創造PJ

外部リソース活用PJ

視点3：児童生徒の交流

土台となる取組

公平・公正な教育 (特別支援教育)

『レジリエンス』の育成

不登校対策PJ

特別支援教育啓発PJ

心と体の健康推進PJ

視点3：教職員の協働

主体性・協働性を発揮

「プロジェクト(PJ)型職員組織」

同じ方向性を実現

企画委員会

委員：校長・教頭・主幹教諭・生徒指導主事・各PJリーダー

校長会

3校校長

視点4：地域との連携

大里健康福祉センター

学校応援団

統括コーディネーターを中心とするボランティア

大里生涯学習センター

統括コーディネーターを中心とするボランティア

大里中グループ学校運営協議会

令和4年度は「学校運営協議準備委員会」

委員：健全育成会長・学校応援団統括C・地区連合自治会長・PTA会長・民生児童委員協議会長・大里生涯学習センター長・保護司代表・学識経験者・こども園長・幼稚園長・校長・教頭・主幹教諭

子ども・先生・保護者・地域が、夢を語り合い、夢を育む学校・地域に！